

## 伊勢原市における森林環境譲与税の活用について

### ■活用状況

区分	令和元年度～令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	42,011,000	14,912,000	56,923,000	100%	
譲与額(円)	42,011,000	14,912,000	56,923,000		

### ■令和5年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業費(円)		事業内容
			うち 森林環境譲与税	
森林整備	森林管理事業	4,312,000	3,820,000	市街地や農地に近接する森林の整備を目的として、森林の現況や優先度等の調査、間伐等の森林整備を実施。
	普通財産樹木伐採業務	1,144,000	1,140,000	市有林の斜面箇所にある倒木の恐れのある広葉樹を伐採。(8本)
	森林管理事業	1,433,300	1,090,000	ナラ枯れの被害状況の調査業務を行い、人的被害が発生しそうな被害木について伐採およびくん蒸による防除を実施。
	林業用施設維持管理費	3,572,800	1,850,000	林道や作業道における、崩落土除去、側溝清掃、草刈り、路面清掃等の維持管理および修繕を実施。
木材利用および普及啓発	小学校運営事務費	3,901,700	3,812,000	小学校に地域材を活用した木製机と椅子の導入。
	中学校運営事務費	2,750,000	2,500,000	中学校に地域材を活用した木製机と椅子の導入。
	林業振興一般事務費	149,600	100,000	木材活用の普及啓発の一環として、間伐材を活用したカタログラックを製作・設置。
	ハイキングコース整備事業	330,000	200,000	渋田川河畔法面の土砂流出等を防止するため、木材を活用して土留めを修繕。
	平成大山講プロジェクト推進事業	499,400	400,000	木材を活用して、市内ハイキングコース(聖峰・高取山登山道)の丸太階段等を修繕。
合計		18,092,800	14,912,000	

### ■今後の主な活用計画

#### 森林整備

- ・病害虫の防除対策
- ・林道の維持管理
- ・市街地や農地に近接する森林の整備

#### 木材利用および普及啓発

- ・地域材を使用した什器の導入